

「高い高い大好き」



こざわ いぶき
小澤 生歩 さん【笠木】

令和2年10月6日生まれ

(父) 圭輔さん (母) 祐美さん

パパの高い高いが大好きで、パパが帰ってくると高い高いをしてもらえると思って、とても嬉しそうにしています。すべり台などの高い所に登って遊ぶことも好きです。

周りをよく観察していて、指をさして「あっ！」と言いながら大人が気付かないようなことも教えてくれるようになり、成長を感じています。

「いろんなことに挑戦し、強く優しい子に育ててほしいな」とご両親。

我がまちの おすすめスポット

生育する希少な植物たち

問 大宮まちづくり協議会
TEL 87-0911

自然に恵まれた日南町。その中で大宮地域に生育する植物の中にも絶滅の危機に瀕している種があることをご存じですか？

今回は大宮地域に生育する絶滅危惧種のうち3種類をご紹介します。

1. ハシバミ



日当たりのよいところに生える落葉低木であるハシバミ。種子は食用にも活用でき、日本版のヘーゼルナッツです。

低木で日当たりのよい道べりに、生育しているものが多いため、草刈りに伴って刈り払われてしまうことがあります。

2. ヒメカンアオイ



山地の谷沿いやお寺、神社周辺などの暗い林地に生育する小型の常緑多年生草本です。葉は卵円形・腎円形のかわいらしい形をしています。

3. フクシマシャジン



山地の乾いた林地に生育する多年生草本のフクシマシャジン。淡紫色・白色で鐘型の花を複数つけます。

今回紹介した植物以外にも、その個体数を減らしているものが多いです。減少している原因は種ごとに異なります。皆で希少植物を守っていきましょう！

参考：

いのちはつながっている：生物多様性を考えよう／
毎日新聞社、環境情報普及センター 編
日南町希少植物図鑑／日南町

日本には、実は世界的にみても豊かな自然が残されています。

樹木や草花など約7,000種のうちおよそ4割、2,900種は日本にしかない植物です。そんな日本で今、多くの生物たちが絶滅の危機に瀕しています。

生物を絶滅から守ることは、生命の長い歴史を守る重要なことです。そしてそれだけではなく、薬の材料や昆虫のすみかを守ること、昆虫を餌としている動物を守ること等につながり、私達の暮らしを守ることにもつながっているのです。